

競 技 注 意 事 項

1 本大会は2017年日本陸上競技連盟規則および本大会要項に従って行う。

2 選手の招集について

(1) トラック競技の招集場所は、100mスタート後方のゲート内側に設ける。

(2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、全てその競技の開始時刻を基準として次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	45分前	30分前

(3) 招集方法

・点呼は時間を守り、必ず本人が行くこと。

・招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとみなす。

<トラック競技>

・競技者係のところに行き自分のナンバーカードを見せ、自分の種目・組・レーン氏名を伝え、出場することを競技者係に伝え確認を受ける。

・点呼が終了しても、勝手に移動せず、競技者係の指示に従う。

<フィールド競技>

・競技の進行に注意し、各競技場所に時間までに集合する。

・競技場所において、審判員に点呼を受ける。

・点呼が終了しても、勝手に移動せず、審判員の指示に従う。

<混成競技>

・上記のトラック競技、フィールド競技の要領と同じとする。

3 トラック競技について

(1) 同種目でも、組によって点呼時間が異なるので注意する。

(2) トラック競技の出場者は、スタート前に競技者係（点呼場所）より腰ナンバーカードを借り受け、短パン右腰やや後ろにつける。フィニッシュ後、係の指示に従い返却する。

(3) 事故防止のため、短距離ではフィニッシュ後も自分のレーン（曲走路）を走る。

(4) リレーのオーダーは次の時間通りに競技者係へ提出する。

各ラウンドの1組目の招集完了時刻の60分前まで

(5) トラック競技の準決勝・決勝の走路順は本部において抽選決定し掲示する。

(6) トラック競技のプラスアルファが、規定数より多いときは、0.001秒以上の差が認められれば着差ありとし決定する。この結果、まだ同成績者がいる場合には本部にて抽選とする。

(7) 男女800m予選は安全の確保のため、階段スタートで行う。

(8) 男女1500m決勝は、16名で行う。

4 フィールド競技について

(1) 走高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。

男子 走高跳（練習1m35） 1m40（以後5cm上げ） 1m65以後3cm上げとする

女子 走高跳（練習1m15） 1m20（以後5cm上げ） 1m40以後3cm上げとする

(2) 四種競技の走高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。

男子 走高跳（練習1m30） 1m35 1m40（以後3cm上げ）

女子 走高跳（練習1m10） 1m15 1m20（以後3cm上げ）

(3) 棒高跳びのバーの上げ方は次の通りとする。

2m30 20cm上げ 2m70以後10cm上げ

(4) 走幅跳と砲丸投については予選を行う。予選通過標準記録は下記の通り。

男子 走幅跳 5m20 砲丸投 8m50

女子 走幅跳 4m40 砲丸投 8m00

(5) 走幅跳、砲丸投における計測ラインは以下の通りとする。（当日の天候などによる変更あり）

男子 走幅跳 4m20 砲丸投 7m00

女子 走幅跳 3m40 砲丸投 7m00

(6) 予選通過の標準記録を越えた者が12名に満たない場合は、上位から12名および12番目と同順位の競技者を決勝に出場させる。

5 その他

- (1) 8位までの入賞者には賞状を授与し、3位までの入賞者にはメダルを授与する。
- (2) 表彰は決勝終了後ただちに行うので、8位までに入賞した選手はそのまま本部前に集合すること。他の種目と重なって出られないときは代理の者を出すこと。
- (3) 選手以外の者は、絶対、競技場内に立ち入らないこと（特に本部前は通行禁止）。
- (4) 自分のごみは、持ち帰ること。
- (5) 札幌市中体連陸上競技大会心得をよく読み、競技者としてまた中学生として恥ずかしくない行動をとること。
- (6) 1500mで周回遅れになった競技者には、競技を中止させる。3000mでは、先頭の走者が2600mを通過する前に周回遅れとなった競技者には、競技を中止させることもある。但し、プラスアルファに支障をきたす場合は、この限りではない。
- (7) 400mにおいては、A決勝・B決勝の2つの決勝を行う。（Aから準決勝のタイムの遅い順に番編を行う。順位の設定はA・B決勝タイムレースとする。）
- (8) 競技規則第145条2及び第162条5の適用により警告を2回受けた競技者は失格とし、この競技会における以後の全ての種目に出場できなくなる。
- (9) 盗撮行為防止のため、競技者の迷惑のかかる恐れのあるすべての方向からの撮影・行動を禁止します。（例えば、トラック種目スタート時の前方・後方からの撮影や走幅跳砂場正面からの撮影など）。また、競技場内で撮影した全ての写真・動画は確認させていただく場合がございます。